

街路樹が街の景観維持に役立っていますが、落ち葉の時期には地域の方にとってはやっかい者になっています。
そこで落ち葉を拾うことで、少しでも街路樹に愛着を感じられる試みとして実施します。



まちで落ち葉 クリーン事業

参加した方には...
とよたSDGs
ポイント

200P
or 粗品
贈呈!!



2022 | 12月10日(土)
9:00~11:00

対象

ケヤキ通り周辺の
在住・在勤の方

回収の流れ



Step.1

事前に落ち葉を
拾っていただきます。

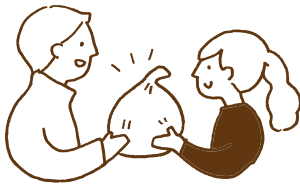
Step.2

事業日当日、
回収場所に
持参願います。



Step.3

新とよパークにて落ち葉を回収します。
※回収した落ち葉は市の所定の施設へ搬入します。



Step.4

豊田市指定の燃えるゴミ(1袋
以上)お持ちの方に、
とよたSDGsポイント200P
もしくは粗品を贈呈します。

とよたSDGsポイントの詳細は、
「とよたSDGsポイントナビ」をご覧ください。
右記QRコードよりご確認ください。



MAP

場所/新とよパーク



注意事項 ※会場に駐車場はありません。お近くのパーキングをご利用ください。
※緊急事態宣言が発令された場合には中止します。※雨天決行

問合せ先 河木興業株式会社 事務局内(担当:河木) TEL:0565-45-0377

主催 豊田市アーバングリーン協会

協賛 一般社団法人Green unit

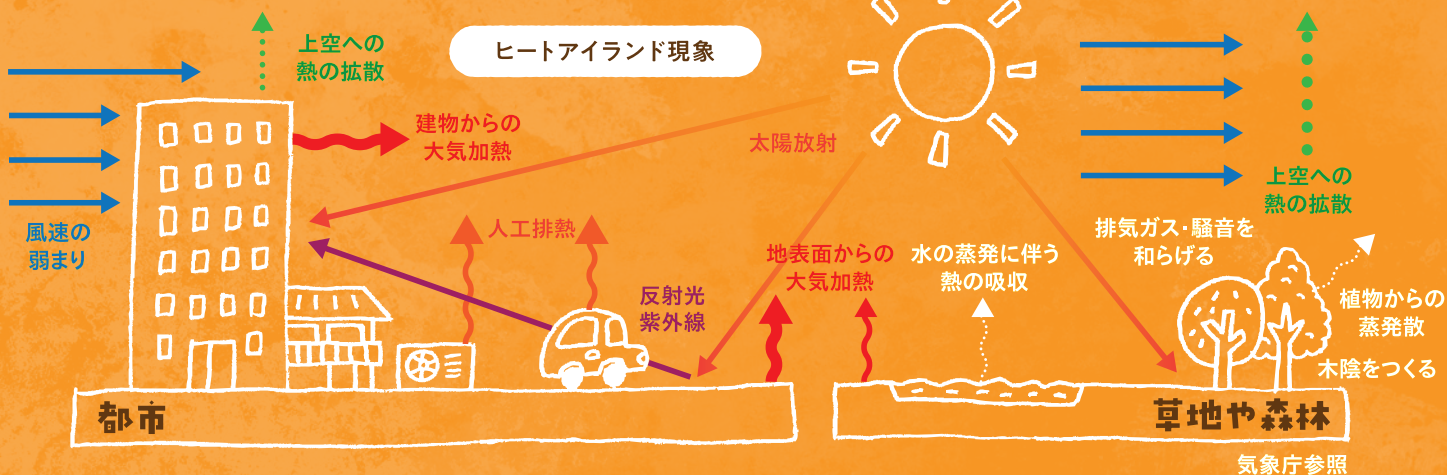
街路樹とは？

現在世界中で発生している異常気象。日本も例外ではなく、夏場には連日40℃に迫る猛暑日が続きます。

都市部では高層の建物が密集し、さらに気温が上昇する「ヒートアイランド現象」も深刻な問題になっています。

そこで効果を期待されるのが、街路樹の存在です。

目で緑を楽しめるだけでなく、木陰を作ったり、車の排気ガスや騒音を和らげたりと、街での心地よい暮らしを支えています。



街路樹の抱える問題

いいことだらけに見える街路樹ですが、実は近隣住民にとっては「厄介者」になってしまうことも。春は害虫の発生、秋は台風による倒木のリスク。冬には大量の落ち葉が家の中に入り込み、「掃除が大変だ」という声も聞こえます。その結果毎年必要以上の剪定が行われ、枝葉の少ない不恰好な街路樹をよく目にするようになりました。

樹形を無視した剪定



私たちの目標

街路樹管理のプロフェッショナルである私たち豊田市アーバングリーン協会は、少しでも街なかの植物に愛着を持ち、季節の移

ろいを楽しめる街づくりを目指して活動しています。冬の季節には、落ち葉が厄介だと思われてしまうかもしれません。街路樹が地域の一員としてより良い姿で皆さんに受け入れられるよう、私たちは「落ち葉拾い」をはじめとしたさまざまな企画を行っていきます。

交通や樹形を意識した剪定

